

むらたまち

議 会 だ よ り

新春号

Vol.132

2023.1.1.



残り柿

新年度の(あわせを願う
(沼田中森山)



年頭のあいさつ

村田町議会議長 遠 藤 実

町民の皆さん、あけまして
おめでとうございます。

新年を迎える議会を代表し
て、謹んでご挨拶を申し上げ
ます。

日頃より、議会活動並びに
町政運営に対し、格別のご指
導、ご鞭撻を賜り心から感謝
を申し上げます。

昨年を振り返りますと、長
引く新型コロナウイルス感染
症の影響も、一時は収まりつ
つあつたものの、第8波によ
る感染者の再拡大など、予断
を許さない状況が今なお続い
ている状況にあります。しか
しながら「ウイズコロナ」時
代において感染予防と経済、
文化活動の両立を目指し社会
も徐々に動きだしていきます。

本町における自然気象に目

を向けますと、昨年3月には、
福島県沖を震源とする地震が
発生、本町においても、震度
5弱の揺れを観測し、家屋等
の被害も多数発生しました。
被災された方々にあらためて
お見舞い申し上げるとともに、
年々頻繁化、激甚化する自然
災害に対する防災への備えが
極めて大切であることを改め
て思い起させられました。

一方海外では、ロシアのウ
クライナ侵攻が長期化してい
ることにより、世界的な経済
悪化を引き起としており、国
内においても相次ぐ原油価
格・物価高騰などの問題が深
刻化しており、日常生活を脅
かす状況が今後も続いていく
と想定されます。

議会としては、長引く新型
コロナウイルス感染症対策を
重要視するとともに、この難局
を乗り越えるべく、様々に支
援事業が円滑に遂行できるよ
う、町執行部と一丸となり、銳
意取り組んできたところです。
近年、どの地方自治体も人
口減少、少子高齢化、地域經
済の縮小の克服などが課題と
なっております。

国政においては、岸田文雄首

令和五年一月一日

新年を迎えての抱負

(議席順)

町民の皆様一人一人に
とつて実り豊に過ごせる
町づくりに努めます。



鈴木 正信

人々が集う、安全で安
心できる豊かな町づくり
に、努めます。



鈴木 宏

知識を得て学ぶことと
共に、自らそれを確かめ、
経験し続けます。



山家 大

公正公平、町民の豊か
さと、未来の希望ある街
づくりを目指します。



村上 登

町民皆様の、多様な意
見を代弁するのが仕事と
肝に銘じ行動します。



大沼 吉隆

村田町に住んで良かつ
たと言われる町づくりに
頑張ります。



菊地 瞳夫

財政と施策の行政監視
を高め、地域の活性化と
福祉向上に努めます。



太田 初美

活力ある村田町を創造
する為、皆様の声を議会
へ届けます。



吉野 敏明

子供の声が聞こえる
元気な町実現に向け共に
頑張りましょう。



佐藤 洋治

先人の努力に感謝し元
氣と活力ある村田町創造
の為頑張つてまいります。



齋藤 万之丞

今年も住民の皆さんに
親しみのもてる
議会だよりの編集に努めます

議会広報編集特別委員会

公職選挙法により年賀状のあいさつは遠慮させていただきます

委員会の活動

総務常任委員会

〈所管事項〉

総務課、財政課、まちづくり振興課、税務課、会計課に関する事項及び他の委員会に属さない事項

委員長 太田 初美
副委員長 斎藤万之丞
委 員 山家 大
菊地 瞳夫
吉野 敏明
鈴木 宏
村上 登

産業建設常任委員会

〈所管事項〉

農林課、まちづくり振興課、建設水道課、農業委員会に関する事項

委員長 鈴木 宏
副委員長 鈴木 正信
委 員 菊地 瞳夫
佐藤 鈴木
大沼 吉隆
斎藤万之丞
洋治 保博

教育民生常任委員会

〈所管事項〉

教育委員会、町民生活課、健康福祉課、子育て支援課に関する事項

委員長 山家 大
副委員長 佐藤 洋治
委 員 鈴木 正信
村上 登
太田 初美
大沼 吉隆
吉野 敏明
鈴木 保博

議会運営委員会

〈所管事項〉

議会の運営に関する事項・議会の会議規則、委員会の条例等に関する事項・議長の諮問に関する事項

委員長 佐藤 洋治
副委員長 斎藤万之丞
委 員 山家 大
鈴木 正信
鈴木 宏
太田 初美

議会広報編集特別委員会

〈所管事項〉

議会だより発行に関する企画及び村田町議会公式フェイスブック等を活用した情報発信に関する事項、町民の世論、意識の調査に関する事項

発行・編集責任者
議 長 遠藤 実
委 員 長 菊地 瞳夫
副委員長 大沼 吉隆
委 員 山家 大
鈴木 宏
木村 上登
吉野 敏明
太田 初美
鈴木 保博

明けましておめでとうございます。
町民の皆様におかれましては
穏やかな新春をお迎えのことと
心よりお慶び申し上げます。

日頃から議会活動に対し格別
のご指導ご理解を賜り心から感謝
申し上げます。
昨年は、新型コロナウイルス
感染症の対策として3回のワク
チン接種を行い、未だ収束の兆
しが見えず、不安を抱えたまま
生活しています。早く収束され
ることを願っております。
議会は、議員研修をはじめとし

て、各常任委員会の所管事務調
査年4回、議会運営委員会年4
回、議会広報編集特別委員会年
16回、各委員会に所属して活動
しています。
町民の声に耳を傾け、行政と
議論を重ね、安全で安心して暮
らせる町を作つて行きたいと
思っています。
コロナ禍のなか、議員活動も
制限されており、今後も皆様方
のご支援ご協力をお願い申し上
げます。
町民の皆様方の幸多い年とな
りますようご祈念申し上げます。



年頭のあいさつ

村田町議会副議長 鈴木保博